

# 減災力

洪水、土石流、地震、噴火と日本列島には、**厳しい自然災害が繰り返し発生します。**  
自然災害を人間の力で抑え込むことは不可能である、という認識から、**防災という言葉が減災という言葉に置き換わりつつあります。**

自然災害を抑え込むのは不可能でも、発生する被害の程度を下げることはできるはず。そこで、**人命が失われるという最悪の事態を避けるために、限られた予算や資源を集中的にかけていこう、というのが減災の発想です。**

災害における地域の弱点を発見し、対策を講じるのに、**〈公助〉だけでは不十分。**  
減災は、

当事者である住民による**〈自助〉**と、地域のネットワークによる**〈共助〉**が一体となってかなえられます。  
気候変動や都市化による災害リスクの増大を見据え、**減災を実現するための多様な努力をたどりま**す。

国分寺崖線の湧水を集めながら崖線下をほぼ南東に流れる、多摩川の支川野川。奥に見えるテニスコートは、2000年（平成12）竣工の〈野川大沢調整池〉。水量が増えたときは、テニスコートに越流させて一時貯留している。



水の文化 48号 2014年11月

特集「減災力」

治水哲学を涵養するもの 高橋裕  
治水哲学を涵養するもの 高橋裕

XバンドMPレーダへの期待 真木雅之  
気象データの進化

自然災害と恵みの循環 原田憲一  
雨水を溜め、安全に流す知恵

大和川の総合治水 谷口昭一  
わたしの里川 里川の郷 東彼杵町 古賀邦雄

リバーネット21ながめまの取組み 山本隆幸  
自分の命を守るために

北上川を核として 亀山紘  
市街地の復興計画 石巻市復興事業部基盤整備課

北上川と親しむ暮らし 浅野亨  
北上川下流河川事務所取組み 山田拓也

本間家の蔵が語る3・11震災 本間英一  
Go!Go!109水系

大河と共に北へ向かえ！天塩川 坂本貴啓  
水の文化書誌 戦後水害の変遷を辿る 古賀邦雄

文化をつくる 減災力 編集部

次号予告・編集後記

51

50

47

42

40

37

36

34

33

28

26

20

16

12

9

4